

## 令和3年度 第4回 国府地域振興会議(視察研修)議事概要

日 時：令和3年10月18日(月) 午後1時00分～

場 所：国府町総合支所 第1会議室、国府町内(視察研修)

出席委員：森原喜久、山崎豪太郎、山田準二、福田克彦、磯見義隆、森田わか子  
木下敏明、矢芝好美、岸本武司、山本暁子、木下裕一郎

秘書課広報室：松本室長、松岡主事

事務局：湯谷支所長、前田副支所長兼地域振興課長、川口産業建設課長  
植村市民福祉課長、吉田地域振興課課長補佐、中山主幹

### ◎会議次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 視察研修
- 4 報告事項  
「国府支所だより」の見直しについて
- 5 その他
- 6 閉会

#### 【議事概要】

#### 3 視察研修

地域特定課題(殿ダム親水広場のプール、十王峠の市有地)の現場視察のほか、主要な施設や史跡を巡り、国府町の現状を確認した。

(視察先は資料参照。ただし、京ヶ原水路は時間の関係で割愛した。)

#### 4 報告事項

「国府支所だより」の見直しについて

(委員)

資料には、これまで支所だよりに掲載されていた健康診断の日程を、市報に移した場合の例が示されているが、このようなものが支所数である8カ所分掲載されるとなると、大変見辛いものになると思う。

(広報室)

情報が分かりやすい掲載方法となるよう、それぞれの担当課と協議して進めていきます。またQRコードを使って、できるだけ新しい情報が入手できるようにします。

(委員)

資料に「デジタル化、ペーパーレス化」という方向性が示してあるが、支所だよりもそうなるのか。

(広報室)

ホームページへの掲載以外にも、ケーブルテレビや FM 鳥取、ラインなどの様々な方法を取り入れてタイムリーな情報発信を進めていきます。

(委員)

支所だよりの表題の変更案を見ると、変更前にはあった人口の男女別の内訳が無くなっているが、これは決定事項か。

(広報室)

これは情報量をスリム化した案を示したもので、人口の男女別の内訳は引き続き掲載します。

(委員)

市報と支所だよりの情報が得られていることは恵まれているとは思いますが、支所だよりが残るなら、4 ページというページ数は維持して欲しかった。

このようにページ数が減らされていくところを見ると、支所だよりはこの先どうなるのか不安だ。

(広報室)

広報室としては、まず市報を見ていただきたいと考えています。支所だよりの掲載情報を市報に再編するというので、現時点で支所だよりを全く無くすることは考えていません。スリム化した分をケーブルテレビやラジオを使って、これまで以上に支所の情報を伝えるようにしていきます。

(委員)

市報に支所の情報も含めた全ての情報を掲載するということが、お年寄りにとって多くの情報の中から必要な情報を探し出すことは辛いことだと思う。支所だよりにはむしろ、健康診断などの大事な情報をピックアップして掲載する方がいいと思う。

(広報室)

支所地域の情報については、支所だよりだけでなくケーブルテレビのデータ放送なども活用し情報の発信に努めていきたいと考えます。

支所だよりの見直しについては、本日いただいた意見等を参考にして進めていきます。

## 6 閉会